



長寿園理念

「人生の目的は円満幸福の生活にある」との信念に基づき
高齢者がそれぞれ円満で幸福な
生活ができるよう所要の協力と
支援を行うことによつて社会に
貢献します。

鍛冶屋を夢見て→今の生き様

入居者 岩永 信次

私の生家は「日本系譜出版会」発行の『岩永一族の系譜』に依れば肥前国鍋島藩藤津郡七浦の片田舎村で、昭和一八年に生を受け、東に有明海を西に多良岳を眺め乍ら人生のスタートを切った。七浦小学校分校へ通いました。

教室は一年・二年の二教室で生徒は総勢一〇名程の小さな学校でした。学校の隣に若夫婦が営む鍛冶屋さんがあり、放課後は入り浸りの毎日を過ごしました。

3年生からは七浦小学校本校に海岸沿いの片道4kmを一時間

掛けての毎日で、下校時には有明海の牡蠣を、或る日は山越えし山柿を食べての悪餓鬼でした。

そんな自分を心配してか、親父から日本ボーカスカウト連盟に

強制入隊させられ、苦難の訓練の日が続きました。夜間行進訓練、山間部での野宿キャンプ、

野川・野原での食料採取等の訓練でした。今に思い起せば訓練 자체が鍋島藩の武士道『葉隱』の教えに思えて成りません。

私の夢は中学校を卒業したら

鍛冶屋さんに弟子入りし一人前

の職人に成る事でした。

然し乍ら親父と進学の問題で揉め続け、泣く泣く高校受験を

承諾し県立工業高校を受験し運悪く合格し片道二時間半の通学

生活の三年間でした。日曜日でも部活動があり自分の家の明るい常態を見るのは稀でした。然

し乍ら通学は蒸気機関車の列車で最高でした。

就職先は担任教師に二年生の頃から『お前の就職先は俺が決める』と宣言され、三年生の就職時期には国内の計測機器メー

カーに入社手続きを決行され諦めて上京を決めました。

これまで念願だった鍛冶屋の職人への夢は断たれました。

会社では産業用コンピュータ

のメンテナンス業務で、製鉄所・製油所・石油化学・発電所・

製紙・等々で、製造過程での温度・湿度・圧力・流量・液位・等々の制御状況の監視が主な業務です。海外ではクエート(残念禁酒国)の火力発電所の立ち上げに自社製コンピューターの運転指導員として一年間従事しました。クエートは大変魅力的な国でした。業務終了時には会社からの御褒美で、ギリシャの神殿・フランスの観光地で一週間の観光を楽しみました。今年の2024パリオリンピックを観賞し懐かしい想い出しました。

計算機のメンテナンス業務で想い出に残るのは、『コンピュータ2000年問題』でした。日本国内は基より全世界のコンピューター会社は戦々恐々の状態でした。

当時の計算機のメモリーは、ICメモリーではなく、コアメモリーが主体でしたがコアメモリー



は固体も大きいし、値も張りました。そこで記憶装置の有効活用の為に、西暦年号の四桁表示を二桁表示としていた。1999年→2000年に年が変わった瞬間に計算機内部では『99→00』となりコンピューターが戸惑いを起こし、パニック状態になると心配しましたが大きな障害もなく無事年が明けました。自社計算機の障害発生で顧客に多大な損害を与えることを想定し、除夜の鐘を聞きながらの年越し勤務でした。←(お写真)



小田原で思い出すのは富士フイルム小田原工場での出来事です。

道楽として…若

い頃はバイク野郎

で、ホンダCB250で関東一円の温泉地巡りに明け暮れました。三十歳過ぎには、スカイ

ライン・117クーペ・クラウンと乗り継ぎ最後は自転車でした。

免許証返納後は、小田急ロマンスカーで鎌倉・江ノ島・小田



標準化機構。工業・農業產品の規格の標準化目的とする国際機関。ISO9000：ISOによる、設計・製造から検査・アフターサービスに至る、企業の品質管理システムを認証するための一連の規格。

さんの親切な対応に助かりました。当時の富士フィルム小田原工場はバレー・ボールの強豪チームで練習風景を見学させて頂きました。

その他の業務としては.. ISO9000の担当員として国内会議・及び国際会議「当時アメリカ開催」への参加。ISO・国際標準化機構。工業・農業產品の規格の標準化目的とする国際機関。ISO9000：ISOによる、設計・製造から検査・アフターサービスに至る、企業の品質管理システムを認証するための一連の規格。

原・箱根へと旅しました。終末活動として..インターネットで検索し、『長寿園』を知りました。

先ずは名前が気に入りました。次ぎに..入生田での立地場所が気に入りました。最後に..職員さん・ヘルパーさん・入園者

原・箱根へと旅しました。終末活動として..インターネットで検索し、『長寿園』を知りました。それで..人生最後の場所と決めました。

色々ご迷惑をお掛けする事と 思いますが、宜しくお願ひ致します。

た。
令和二年度から中止にしておりました
各行事、今年度は敬老の日に、ご家族
を昼食へご招待が再開となりました。
その他、クラブ活動発表会も再会とな
り以前の長寿園が少し戻りはじめまし



長寿園の日々

- 6/14 C棟父の日の集い
- 6/16 フラワーフレーム手作り教室
- 8/10 夏の夕涼み
- 8/16 C棟夏のイベント
- 9/11~16 敬老週間作品展
- 9/11 クラブ活動発表会
- 9/16 祝賀式典・アトラクション



クラブ活動発表会



アトラクション



世話役の会 インタビュー 「活動紹介、これからの中の会」

代表	伊東久様
副代表	腰越圭子様
副代表	平岡マキ子様
会計	古井和子様
監査	古川伸子様
インタビュー広報委員会	

「和の会だより」の発行は腰越様が素晴らしい



「和の会だより」を発行し始めてから、声をかけて下さることが多くなりましたよね。

古井様

今まで話をしたことない人からも「挨拶が良かった」などお風呂や、廊下で話しかけてもらえることかな。

平岡様

「和の会だより」を発行し始めてから、声をかけて下さることが多くなりましたよね。

和の会 世話役の会 インタビュー

「活動紹介、これからの中の会」

昨年度は二三名の方がご入居されました。今回はご入居者の会、である和の会の「世話役」さんの活動を取り材してまいりました。

広報委員

世話役になられて「良かった」と感じる事はなんでしょうか。

伊東様

作成するにあたっては、新会員さんのご紹介、亡くなつた方、お香典などの会計関係、そして園で行う年中行事を載せるようにしています。その他の記事は、テーマを思いついた時にメモしておき、その中から適宜、メンバーの方と相談しながらまとめていきます。

広報委員

次に、就任前とイメージが違つた事などありますか

古井様

違うと言うか知らなかつたことが多かったです。また、世話役になつてからは新入居の方のお名前とお顔を一生懸命覚えるようになりましたね。

個人では言いづらい事



活動内容

- ・和の会世話役の会(1回/月)
- ・会費管理(1回/月)
- ・ご入居者と職員の話し合いへの出席(1回/2ヶ月)
- ・新入居者の方への説明会(適宜)
- ・会則の見直し(適宜)
- ・和の会だよりの発行(不定期)



平岡様

色々な方からご意見をい

うです。あとは、園の事がよく解るようになります。

腰越様

さっています。今まで

は「どんな活動をして

いるか解らない」と言

うお声もありましたの

で、世話役の活動が明確になりましたと思

います。

腰越様

で、世話役の活動が明確になりましたと思

うお声もありましたの

で、世話役の活動が明確になりましたと思

でも「和の会」としてなら意見が

言いやすいです。園と入居者の

パイプ役としての機能は維持し

てほしいですね。

伊東様

就任した時の決まり事で①五人

で情報を共有する事②五人全員

が無理でも最低二人で話をすること。

この決まりもあり今では五人で仲良く力を合わせ活動出

来ています。今後とも何かあれ

ばご相談下さい。

ありがとうございました。

ありがとうございました。